



こもれび
「木漏れ日の下で」
 雨上がりの朝
 音のない中庭
 どこからか
 鳥のさえずり
 自然の中に
 身を置いて
 自らも
 その一つとなって
 同化する
 芝生のじゆうたん
 若葉輝く木々
 見上げれば
 風に揺れる若葉が
 まるで緑の波のように
 やさしく揺れている
 昨日まで
 降らせた雨雲が流れ
 太陽が微笑んでいる
 見上げた木々の若葉が
 風に動いたびに
 木漏れ日がさし込む
 足下の緑の芝生
 若葉から
 こぼれる陽射し
 その空気をも
 緑にしているよう
 大きく深呼吸
 すがすがしいものが
 身体をかけめぐる
 輝く緑がかげめぐる



緑の募金活動 5月2日(金)